

平成 2 6 年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 5 2

千葉県立松戸向陽高等学校 全日制の課程 福祉教養科

1 選抜資料

(1) 学力検査	県下一斉に同一条件で行う学力検査 5 教科の得点の合計
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書の記載事項
(3) 面接	学力検査後の面接の結果

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5 教科の得点合計	5 教科の得点（各教科 1 0 0 点満点）の合計により評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	①全教科の評定の合計値を算式 1 により求めた値で評価する。 ②評定 1 のある場合は，審議の対象とする。
イ 出欠の記録	① 3 年間皆勤の場合は評価する。 ②年間の欠席が 1 5 日以上または 3 年間の合計が 3 0 日以上の場合 は，審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○の数で評価する。○の数が 1 つ以下の場合，審議の対象とする。
エ 特別活動の記録， 部活動の記録及び 特記事項	学級活動，生徒会活動，学校行事，部活動，資格，ボランティア活動，その他の活動で，特に積極的に取り組んだと認められる記述について評価する。
オ 総合所見	特に優れた内容について評価する。

(3) 面接検査

評価項目	評価基準
面接	面接官 3 名で個人面接を実施し，次のア～オの観点から評価する。 ア 志望動機が明確かつ具体的に述べられており，その内容も適切である。 イ 入学後の抱負が明確かつ具体的で，強い活動意欲がみられる。 ウ 将来の進路目標が具体的に述べられている。 エ 応答内容から，期待する生徒像に定める要件を十分に具備している。

	期待する生徒像 基本的生活習慣が身についており、次のア、イ及びウの要件を具備する者 ア 福祉に対する興味・関心が高いこと。 イ 向学心をもって学習に臨み、ボランティア活動等にも意欲的に取り組む強い意志があること。 ウ 福祉関連分野への進路希望が強く、介護福祉士の国家資格取得への意欲が高いこと。 オ 身だしなみが整っており、面接態度が優れている。
--	---

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、A 組となる者は入学許可候補者とする。A 組とならない者は B 組とし、すべて審議の対象とする。算式 2 で求めた数値と「学力検査の成績」「調査書」「面接の結果」を資料として総合的に判定する。

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合は、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取り扱いをすることがないように十分留意する。

イ 入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による候補者数が、細部協定書の範囲内であることを確認する。